

逗子市における これまでの返還・共同使用

(返還)

- ・1972年(昭和47年)
第一運動公園(約6ha)
- ・1977年(昭和52年)
久木中・小学校共同運動場(約2.5ha)
- ・1978年(昭和53年)
第一運動公園の拡張及び道路整備(約0.13ha)

(共同使用)

- ・1996年(平成8年)
久木中・小学校共同運動場通路
- ・2001年(平成13年)
逗葉地域医療センターへの進入路
- ・2014年(平成26年)
池子の森自然公園(約40ha)

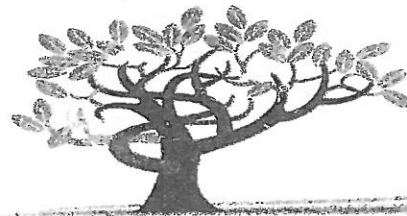
平成26年11月に、池子米軍家族住宅地区内の一部土地の共同使用が実現し、平成27年2月には池子の森自然公園が開園、運動施設(400mトラック、野球場、テニスコート)の市民利用がスタートしました。



未来に残したい 池子の森

池子の森には、コナラ、クヌギなどの落葉広葉樹林とスタジイを主とした常緑広葉樹林があり、横浜、鎌倉、三浦半島に続く緑地の中でも、自然性の高い貴重な森となっています。

また、約70年にわたり、人の影響をあまり受けてこなかったことから、多様な動植物が棲息し、首都圏に残された貴重な緑となっています。



池子の森についての詳しい情報は、
市のホームページ「逗子市の基地対策」
をご覧ください!

<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/kititai/index.htm>



ご意見は事務局までお寄せください。

発行/逗子市池子接收地返還促進市民協議会
逗子市逗子5-2-16 逗子市役所内
046-873-1111(内線331)
(事務局 経営企画部基地対策課)

2015年(平成27年)9月

一緒に
学ぼう!

池子の森

平成27年度版

市民協だより

今回は「逗子市池子接收地
返還促進市民協議会(市民協)」
のことを紹介するね!

職員さん



みどり
緑ちゃん

かい
海くん



逗子市池子接收地
返還促進市民協議会

☆「池子接收地」とは？

池子接收地は逗子市池子、久木、横浜市金沢区にわたっており、逗子市域は251.7ヘクタールと、逗子市全体の面積の約14%を占めています。

現在、「池子住宅地区及び海軍補助施設」として使用されているこの土地は、もとは、第二次世界大戦前の1938年（昭和13年）から数年にわたり、昔の日本軍が、当時ここに住んでいた人たちを強制的に別の場所に移住させ、弾薬庫として使用されてきました。

第二次世界大戦終結後の1945年（昭和20年）、連合軍（後に米軍）に弾薬庫として接收されたことから「接收地」と呼ばれ、その後1978年（昭和53年）まで、「池子弹薬庫」の名称で使われてきました。

その後、弾薬庫としては使用されなくなり遊休化しましたが、1982年（昭和57年）に米軍家族住宅の建設計画が持ち上がり、住宅建設をめぐり、市を二分する大きな問題となりました。

住宅建設が進む中、1994年（平成6年）になって、市は国と県と「三者合意」を結び、住宅建設を認めることになりました。

1996年（平成8年）には一部入居が開始され、現在は、米軍人やその家族が暮らす住宅地区となっています。



☆「池子接收地返還促進市民協議会」とは？

「市民の平和な生活を守りたい」との願いをこめ、「池子接收地」の返還を目指すために、市制施行と同年の1954年（昭和29年）に結成され、その後、逗子市における返還運動の中心となって活動しています。

メンバーは、市議会議長（会長）、各地域の代表、各種団体の代表、市民委員の計32名、市が事務局を務め、逗子市が一丸となった組織です。

組織

- | | |
|------|-----------------------|
| 会長 | <u>逗子市議会議長</u> |
| 副会長 | <u>逗子市体育協会代表</u> |
| | <u>逗子市PTA連絡協議会代表</u> |
| 常任委員 | <u>地域住民の代表（各代表1名）</u> |

逗子地区、上桜山地区、下桜山地区、沼間地区、池子地区、山の根地区、久木地区、小坪地区、新宿地区

各種団体の代表（各代表1名）

商工会、商工会事業所、スポーツ少年団、地域体育団体協議会、小中学校校長会、子ども会連絡協議会、社会福祉協議会、母子寡婦福祉協議会、文化協会、ロータリークラブ、逗子葉山青年会議所、逗葉医師会、逗葉歯科医師会、三浦半島地区労働組合センター、レクリエーション協会

公募による市民（5名）

☆どんな活動をしているの？

「池子接收地」の全面返還を目標に掲げ、国などへの要請や市民へのPR、跡地利用としての国営公園の誘致を目指した活動などを行っています。

当面は、市と連携し、約40ヘクタールの共同使用地（池子の森自然公園）の返還を目指しています。

